
近鉄大和高田駅・JR高田駅周辺地区 市民アンケート調査結果

〈令和4年7月実施〉

1. 市民アンケート実施の目的と概要

(1) 目的

本調査は、近鉄大和高田駅・JR高田駅周辺地区まちづくり基本構想の策定に向けた検討を進める上での基礎資料として、市民の皆様の本地区の現状やまちづくりに関するご意見・ご要望をお伺いするものであります。

(2) 調査概要

- ・ 調査対象 大和高田市の住民基本台帳から無作為に抽出した満18歳以上の市民
- ・ 調査時期 令和4年7月14日（郵送日）～令和4年7月31日（締切日）
- ・ 調査方法 郵送による調査票の配布、回収
- ・ 配布数 3,000人 回答数 1,127人（回答率 37.6%）

・ 年齢別の回答状況

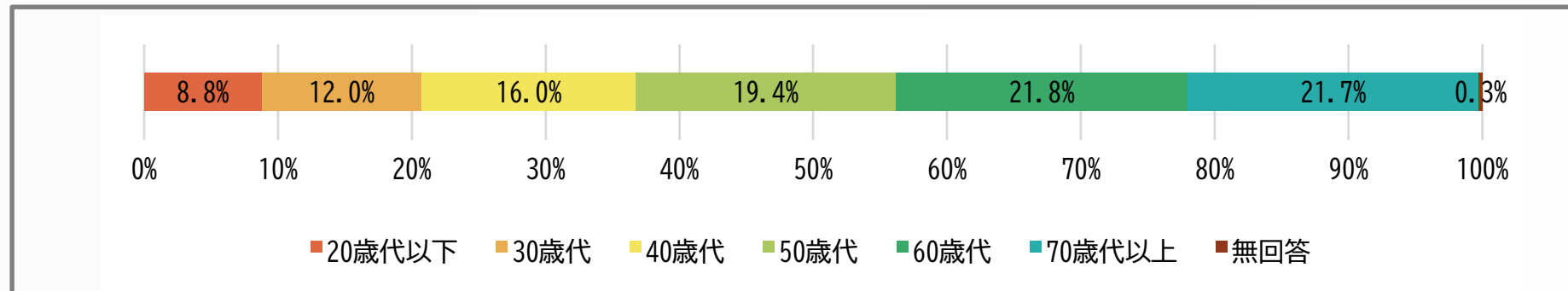
(人)

20 歳代以下	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	無回答	合計
99	135	180	219	246	245	3	1,127

2. 市民アンケート結果

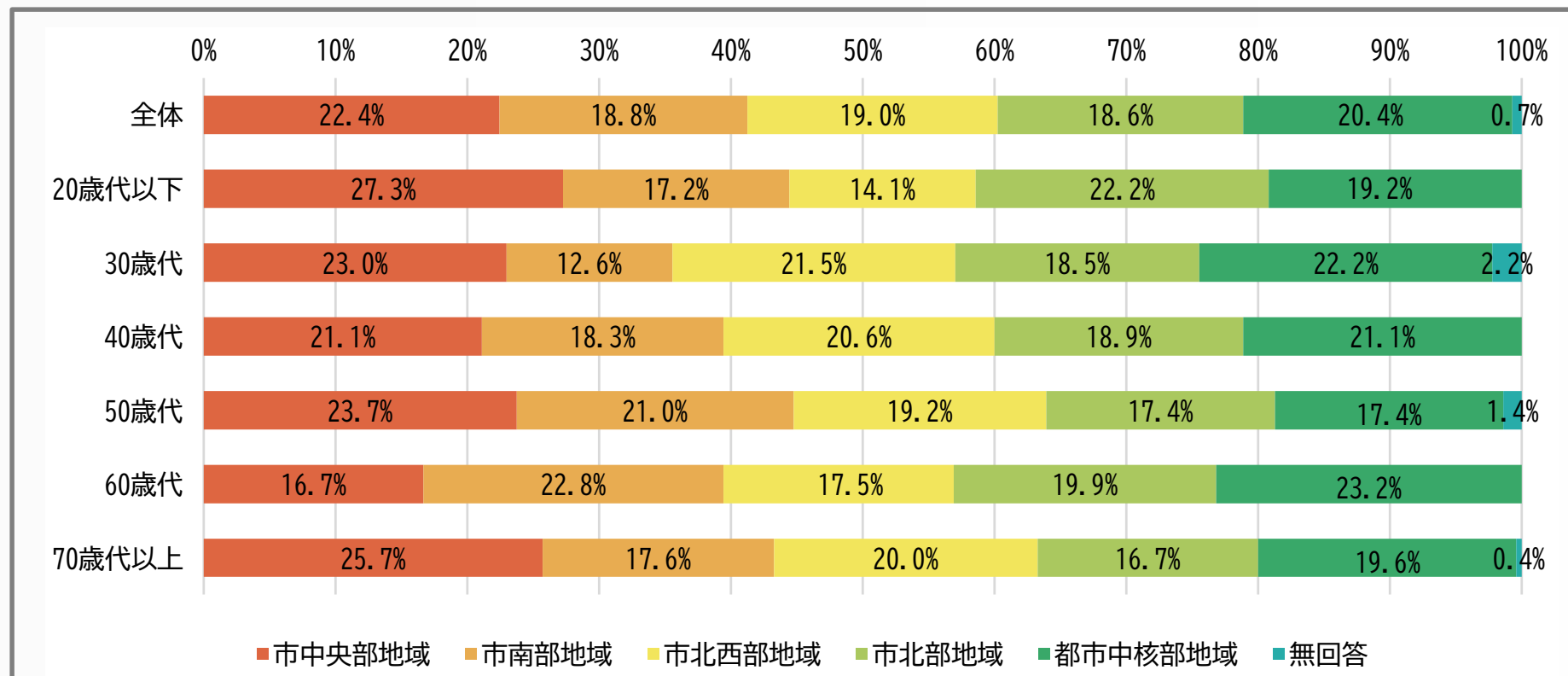
(1) 回答者の属性

【回答者の年齢】 年代別の回答数と全回答者に占める割合



回答者は60歳代以上が中心で、4割を占める。ただし、他のアンケート結果と比較しても、高齢者層に特に偏っているわけではない。

【回答者の居住区】 地域別の回答数と全回答者に占める割合

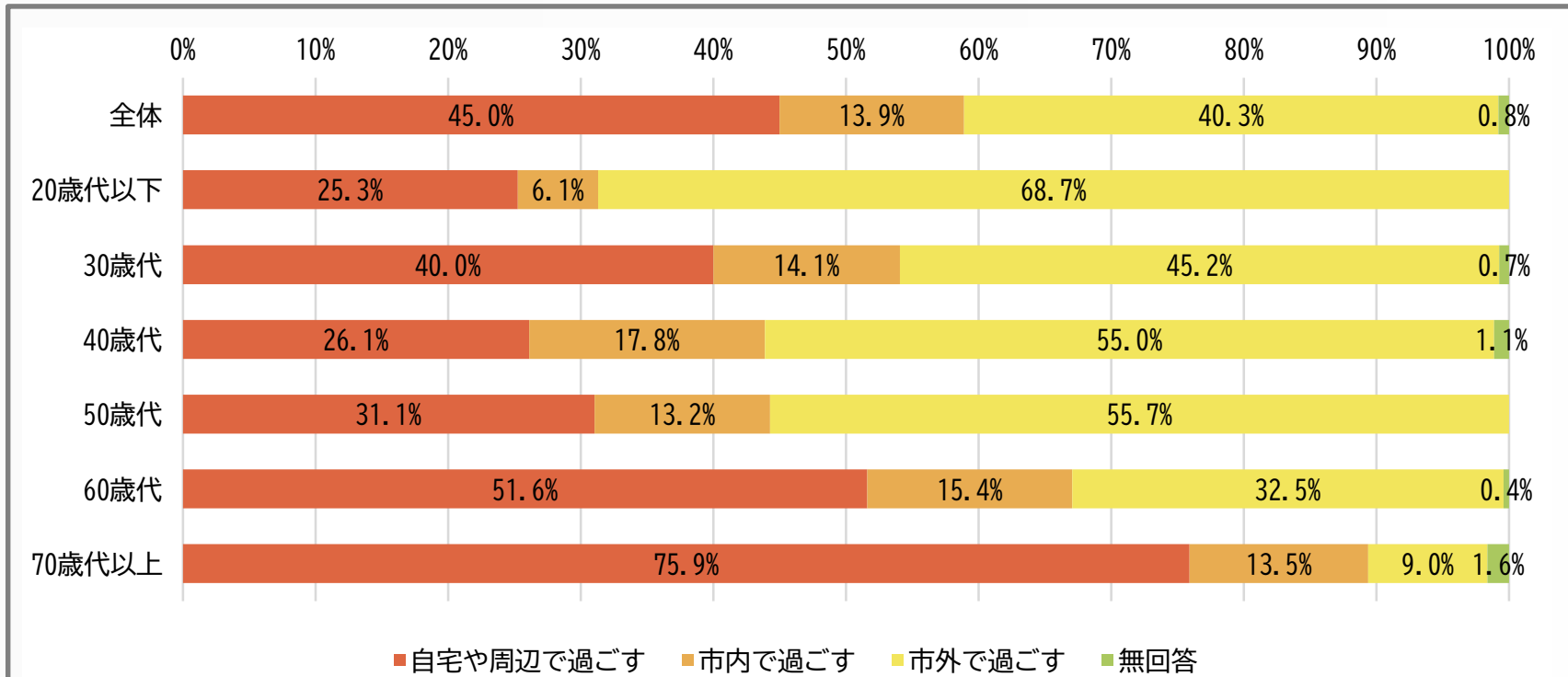


全体をみると、最も回答の多い「市中央部地域」が22.4%、最も少ない「市北西部地域」が18.6%、大差はない。

2. 市民アンケート結果

(2) 日中(8時～16時)に多くの時間を過ごす場所(活動範囲)

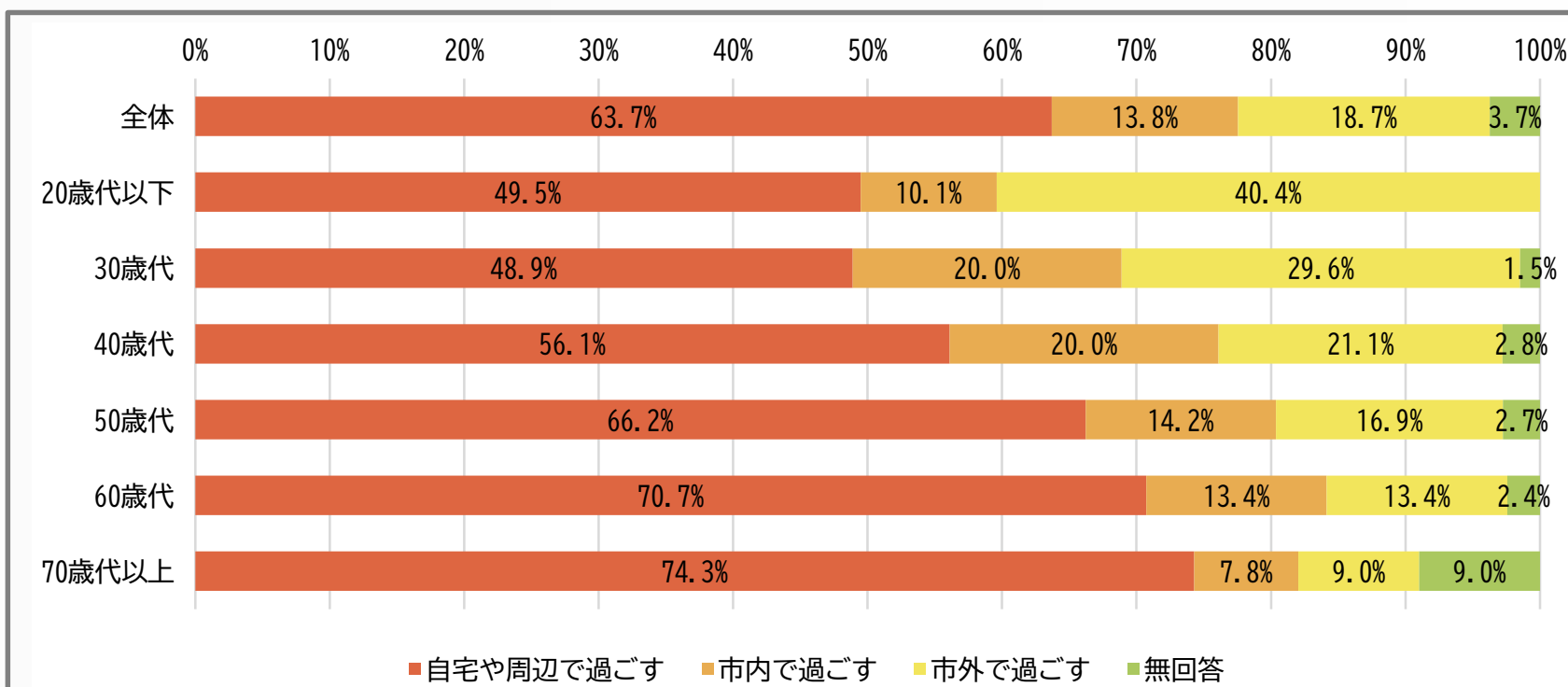
【平日】



「平日」と「休日」の過ごし方を比較すると、「70歳代以上」は過ごす場所に差はないが、他はどの年代も「平日」は市外で過ごす割合の方が高い、「休日」は自宅や周辺の割合が高い。

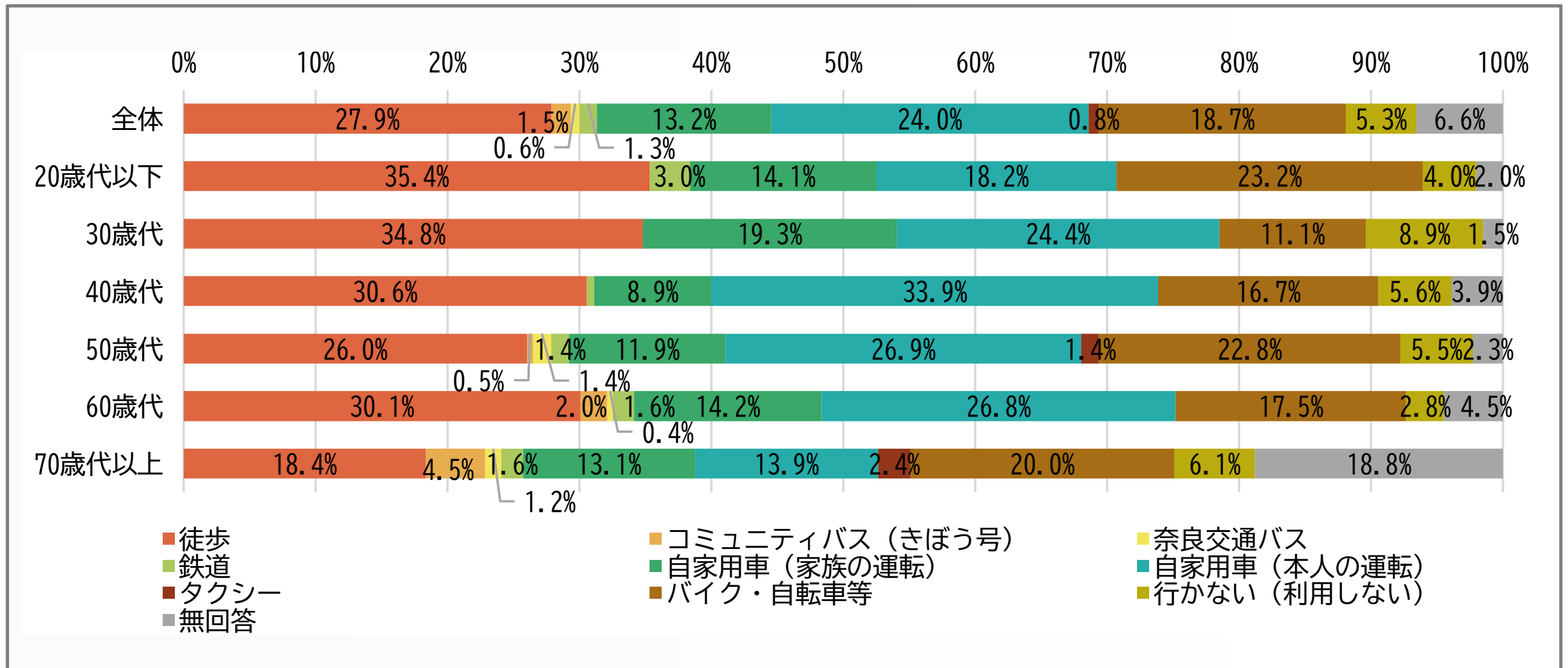
「20歳代以下」と「30歳代」は「休日」に市内又は市外で過ごす割合の合計が、自宅や周辺で過ごす割合よりも高い。

【休日】



2. 市民アンケート結果

(3) 近鉄大和高田駅・JR高田駅とその周辺に行くときのよく利用する交通手段は

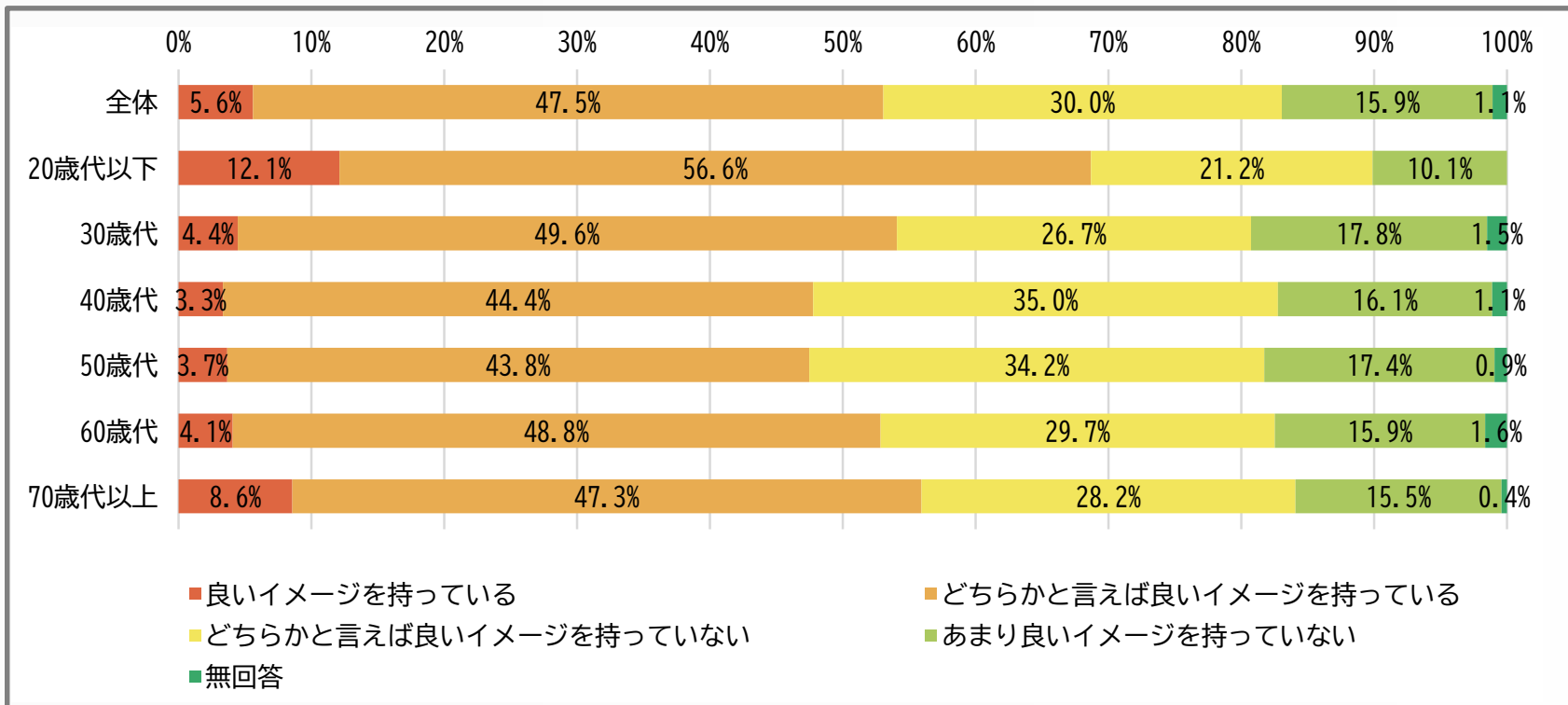


全体では、「自家用車」が37.2%で最も多いが、3分の1程度にとどまる。一方、「徒歩」が27.9%、「バイク・自転車」が18.7%を占めている。なお、バスやタクシー、鉄道の利用をまとめても5%に満たない。

2. 市民アンケート結果

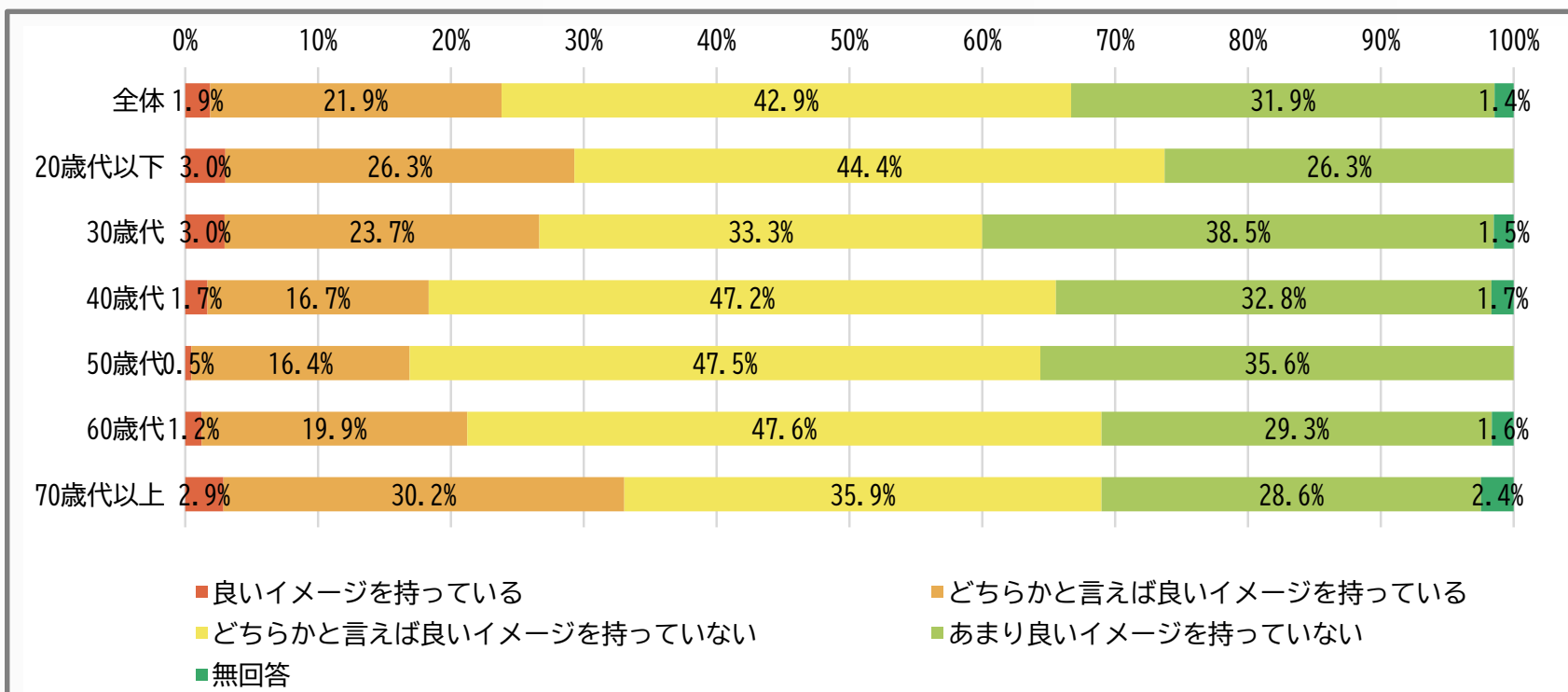
(4) 近鉄大和高田駅・J R高田駅のイメージ(複数回答可)

【近鉄大和高田駅】



全体では、肯定する割合が半数以上を占めている。
 年齢別では、40歳代と50歳代を除き、いずれの年代も肯定する割合の方が高い。特に、20歳代以下には肯定する割合が高い。

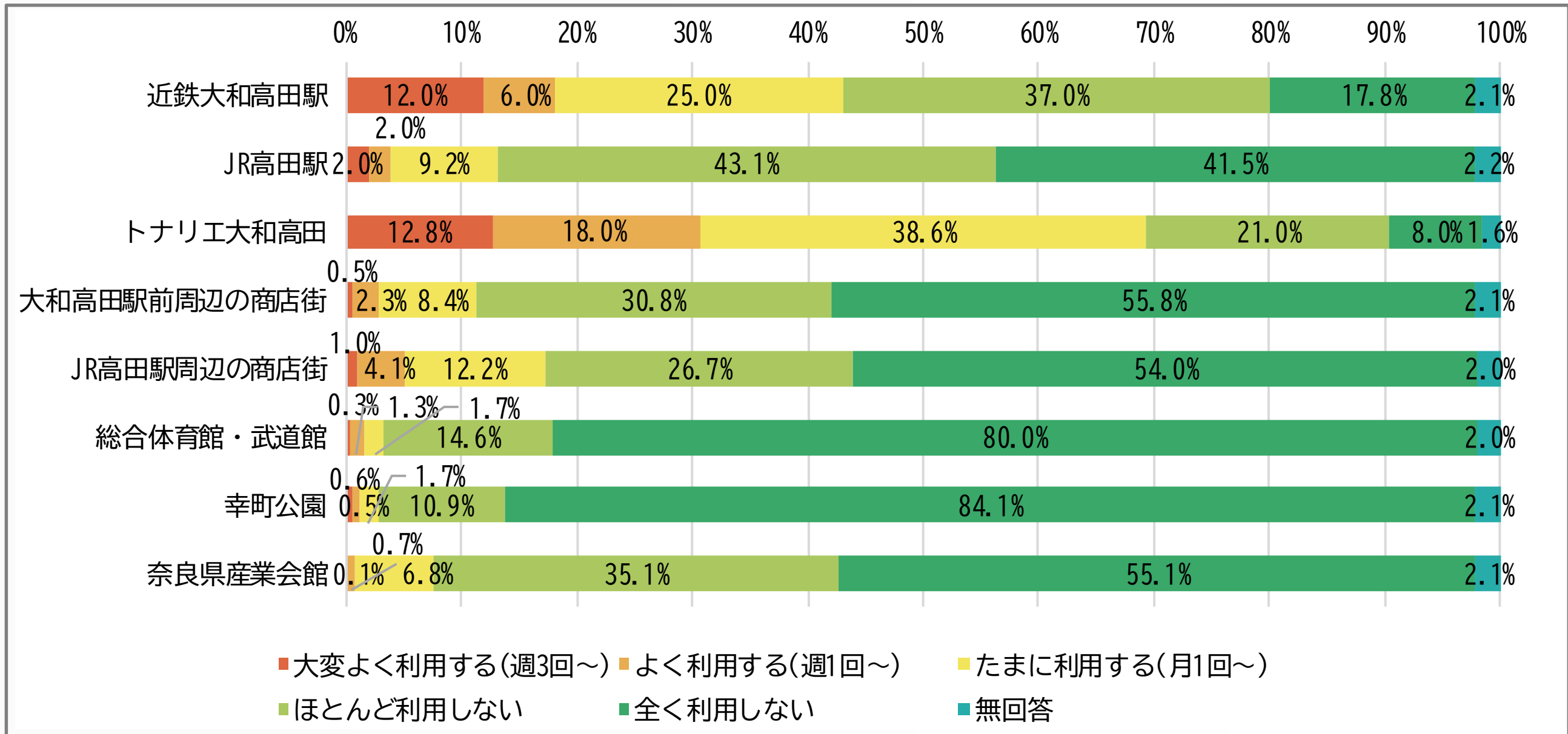
【J R高田駅】



全体でも年代別でも、肯定する割合が低い。

2. 市民アンケート結果

(5) 近鉄大和高田駅・JR高田駅周辺地区の施設等をどの程度利用しているか。



「トナリエ大和高田」と「近鉄大和高田駅」は、比較的利用されている。
 一方、総合体育館・武道館や幸町公園などの行政施設の利用が特に少ない。

2. 市民アンケート結果

(6)魅力的で利用したくなるための施設や場所(複数回答可)

【市民が「市の中心拠点」として利用したくなる施設や場所】

年代	回答者数 (母数)		商業施設	教育施設	医療・ 福祉施設	子育て施設	高齢者施設	文化・ 交流施設	わからない	その他	無回答
全体	1127	回答数	768	145	578	268	187	407	88	73	30
	100.0	(%)	68.1	12.9	51.3	23.8	16.6	36.1	7.8	6.5	2.7
20歳代以下	99	回答数	80	11	47	36	8	28	9	11	0
	8.8	(%)	80.8	11.1	47.5	36.4	8.1	28.3	9.1	11.1	0.0
30歳代	135	回答数	98	34	51	75	4	40	4	7	4
	12.0	(%)	72.6	25.2	37.8	55.6	3.0	29.6	3.0	5.2	3.0
40歳代	180	回答数	140	29	85	50	9	47	14	20	5
	16.0	(%)	77.8	16.1	47.2	27.8	5.0	26.1	7.8	11.1	2.8
50歳代	219	回答数	162	27	125	41	27	96	20	11	0
	19.4	(%)	74.0	12.3	57.1	18.7	12.3	43.8	9.1	5.0	0.0
60歳代	246	回答数	168	24	142	39	49	112	18	8	3
	21.8	(%)	68.3	9.8	57.7	15.9	19.9	45.5	7.3	3.3	1.2
70歳代以上	245	回答数	118	20	126	26	89	84	23	16	17
	21.7	(%)	48.2	8.2	51.4	10.6	36.3	34.3	9.4	6.5	6.9
無回答	3	回答数	2	0	2	1	1	0	0	0	1
	0.3	(%)	66.7	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3

全体及び年代別ともに、「商業施設」と「医療・福祉施設」が中心である。
ただし、30歳代は「子育て施設」を挙げている。

【市外の人が「県中西部地域の拠点駅」として利用したくなる施設や場所】

年代	回答者数 (母数)		商業施設	教育施設	医療・ 福祉施設	子育て施設	高齢者施設	文化・ 交流施設	わからない	その他	無回答
全体	1127	回答数	814	191	491	238	116	461	85	76	35
	100.0	(%)	72.2	16.9	43.6	21.1	10.3	40.9	7.5	6.7	3.1
20歳代以下	99	回答数	79	14	38	30	5	36	7	11	0
	8.8	(%)	79.8	14.1	38.4	30.3	5.1	36.4	7.1	11.1	0.0
30歳代	135	回答数	101	31	48	65	4	39	7	10	3
	12.0	(%)	74.8	23.0	35.6	48.1	3.0	28.9	5.2	7.4	2.2
40歳代	180	回答数	136	34	71	44	10	57	13	16	4
	16.0	(%)	75.6	18.9	39.4	24.4	5.6	31.7	7.2	8.9	2.2
50歳代	219	回答数	176	34	104	37	13	95	19	16	1
	19.4	(%)	80.4	15.5	47.5	16.9	5.9	43.4	8.7	7.3	0.5
60歳代	246	回答数	182	47	115	38	26	127	14	13	6
	21.8	(%)	74.0	19.1	46.7	15.4	10.6	51.6	5.7	5.3	2.4
70歳代以上	245	回答数	139	30	115	23	58	107	24	10	20
	21.7	(%)	56.7	12.2	46.9	9.4	23.7	43.7	9.8	4.1	8.2
無回答	3	回答数	1	1	0	1	0	0	1	0	1
	0.3	(%)	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3

全体及び年代別ともに、「商業施設」と「医療・福祉施設」が中心である。
ここでも、30歳代は「子育て施設」を挙げるほか、60歳代が「文化・交流施設」を挙げる。

2. 市民アンケート結果

(7) 駅周辺地区にどんな変化があると今まで以上にこの地区を訪れるか(複数回答可)

年代	回答者数 (母数)		都市機能が 増えたり、建 替え等により 更新されたり すること	コワーキングス ペースやシェア オフィスがある こと	子どもと一緒 に遊ぶ、休憩 することができ る公園や広場 等が増えること	近鉄大和高 田駅とJR高 田駅の駅間と の往来がしや すくなること	市内から駅へ アクセスする公 共交通の手 段や本数、又 は鉄道の本数 が増えること	バリアフリーと いった歩道整 備が進むこと	空き家の利活 用等により、 魅力的な小 規模店舗や 交流スペース が増えること	その他	無回答
全体	1127	回答数	551	76	315	320	339	261	496	140	46
	100.0	(%)	48.9	6.7	28.0	28.4	30.1	23.2	44.0	12.4	4.1
20歳代以下	99	回答数	59	12	22	23	40	14	50	12	1
	8.8	(%)	59.6	12.1	22.2	23.2	40.4	14.1	50.5	12.1	1.0
30歳代	135	回答数	66	11	78	35	31	25	62	14	4
	12.0	(%)	48.9	8.1	57.8	25.9	23.0	18.5	45.9	10.4	3.0
40歳代	180	回答数	95	12	59	49	47	26	86	29	5
	16.0	(%)	52.8	6.7	32.8	27.2	26.1	14.4	47.8	16.1	2.8
50歳代	219	回答数	117	16	38	52	75	43	112	26	4
	19.4	(%)	53.4	7.3	17.4	23.7	34.2	19.6	51.1	11.9	1.8
60歳代	246	回答数	126	12	66	75	75	61	101	33	10
	21.8	(%)	51.2	4.9	26.8	30.5	30.5	24.8	41.1	13.4	4.1
70歳代以上	245	回答数	87	12	51	86	70	91	84	26	21
	21.7	(%)	35.5	4.9	20.8	35.1	28.6	37.1	34.3	10.6	8.6
無回答	3	回答数	1	1	1	0	1	1	1	0	1
	0.3	(%)	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3

：1番目に多い項目：2番目に多い項目

全体では、「都市機能が増えたり、建替え等により更新されたりすること」が48.9%ともっとも多く、次いで「空き家の利活用等により、魅力的な小規模店舗や交流スペースが増える」44.0%の順に多い。

年齢別にみると、30歳代は「子どもと一緒に遊ぶ、休憩することができる公園や広場等が増えること」、70歳代以上は「バリアフリーといった歩道整備が進むこと」の回答割合がもっとも高い。

3. 市民アンケート結果

まとめ

- ・ 市内外を問わず、**30代までの市民の半数が休日に外出**される。
- ・ 近鉄大和高田駅・JR高田駅及びその周辺には、**徒歩や自転車・バイク**で行かれる方が比較的多いが、**公共交通の利用は少ない**。
- ・ 近鉄大和高田駅周辺とJR高田駅周辺では、**イメージに差**がある。
- ・ まちづくり対象地区では、総合体育館などの**行政施設の利用は少ない**。
- ・ まちづくり対象地区の利用促進に求める施設は、**商業施設と医療・福祉施設**。
ただし、外出する割合の高い30歳代は、**子育て施設**を求めている。
- ・ 対象地区の利用促進には、利便性の向上よりも、**まちのイメージの変化**。